

けやきの風

五期目をめぐす岩井こう議員に聞く



聞き手「けやきの風」編集部
編と略

岩井 今年十一月に我孫子市
議選挙が行なわれます。五期
目を目指すということですが、
決意の程をお聞かせください。

岩井こう予定候補 五期目への決意

岩井 自然エネルギーの普及に
ついて、引き続き取り組んでい
きたいと思えます。一期の時
から、脱炭素化のためには、
自然エネルギーへの転換が必要
だと考えて取り組んでまいり
ました。当時、我孫子市が使用す
る電気料は約九億円でした。

電気代の節約分 を市民サービス に活用

これを自然エネルギーに転

換し、自家消費すれば、その
電気代の節約分を市民サー
ビスに活用できるからです。
我孫子市には太陽光発電が
一番適していると思えます。

公的施設の屋上 などに太陽光パ ネルを設置

小中学校などの公的施設(当
時五四施設)を調査し屋上な
どに太陽光パネルを設置し、
発電します。

編 自然エネルギーの発想は、
東日本大震災の東電福島原
発事故をきっかけにしたもの
ですか。

農地で作物を作り太 陽光発電も行うソー ラーシェアリング

岩井 いいえ。先ほども言った

日本共産党湖北台
後援会連絡所
早川 7149-0322
小野 7187-0203
鈴木 7139-3421

とおり、脱炭素社会の実現の
ためです。

市営の建物だけでなく、住
宅地にある調整池や農地で
作物を作り、太陽光発電も
行なうソーラーシェアリングを
有効活用し適切な作物を選
んで行なうことも可能です。
全国的に見てもこの取り組み
は注目され、広がっています。
市は一時期乗り気にならな
かったが、国の補助金が付
かないと取り組まないとい
う態度です。これを変えるには
市民的な運動が不可欠です。

食料自給率を向上 させるうえでも

編 農業分野でのソーラーシ
ェアリングなど、食料自給率を
向上させるうえでも大切で
すね。

市民の命を守る 防災ラジオ

岩井 防災ラジオの取り組み
も市民の命を守るうえで大
切だと考えています。

対象138世帯3 15人が、避難者 は僅か2世帯5人

今年六月三日の大雨時、
防災無線が聞こえなかったこ

とにより、高齢者避難対象は
一三八世帯、人数三一五人
で避難指令が二三時、翌一
時に避難指示が出されたに
もかわらず、避難者は二世
帯五人のみでした。無線が聞
こえていなかったのです。また、
避難場所も水害と土砂崩れ
では、避難場所が違います。こ
のことも不断から徹底するこ
とが必要で、一時避難は自
主防災で、行政は対応してい
ません。二次避難で行政が対
応するという点も改善が必
要です。この間ハザードマップ
が四回改定されました。我孫
子市独自の努力が求められ
ています。

高齢者おでかけ支 援のあびバス拡充 へがんばります

編 お忙しい
ところ有り難うございました。



8/6猛暑の中、団地ファミマ前で大軍拡大増税
反対など政策を訴える後援会の宣伝行動

今まさに気候危 機だと自覚して

メガバンクの化石燃料産業 への多額融資に抗議

「3大銀行さん脱化石
宣言を！」。金融機関
が石油、石炭などの化石
燃料産業から脱却し、
気候危機対策に本腰を
入れるように求めています。
国際環境NGOの「スリー
ファイブティーン・ドット・オル
グ・ジャパン」に参加する
若者の思いはー。

「350.org」は、気候

菱UFJG、三井住友)が
気候変動の最大の原因
である化石燃料に多額
の融資を続けることに
私たちは強く反対しま
す」と語ります。

ドイツの環境NGOの調
べでは、日本の3メガバン
クは、石炭産業への融資
額が世界でトップクラス。
「巨額のお金を再生可能
エネルギーへの移行に活
用してほしい。それが将
来世代まで安心・安全
に暮らしていけるよう
な社会を作ることにつな
がる」と訴えます。

350 Japanメンバーの
飯塚理沙さんは「日本の
3メガバンク(みずほ、三
井住友、三菱UFJ)の
融資額が世界でトップ
クラス。気候変動の最大
の原因である化石燃料
産業への多額の融資を
続けることに私たちは
強く反対します」と語
ります。

(H・H)

街路樹

戦後78回目の八月十
五日を迎えました。
日本が先制攻撃で対
米戦争に突入した時、
メディアも名だたる文化人
も知識人も、もろ手を挙
げて「快挙」を祝福した
(半藤一利著「昭和史」)
が結果は無条件降伏とな
る大敗北でした▼この戦
争は初めから勝ち目のな
い戦争でしたが大部分の
国民は知りませんでした。
ヒトラーははじめ戦争を始
める側はその結果を国民
には知らせないで始める。
また戦争の名目も、ヒト
ラーは「国防」の名で、
日本は「大東亜共栄圏を
創る」との名で始めまし
た▼台湾有事での米中戦
争に日本が参加するのを
当然のごとくメディアは報
じていますが、その結果
がどうなるか検証したメ
ディアは皆無です。まった
く恐ろしいことです▼食
料自給率37%、エネルギー
自給率11%の日本は平和
でなければ生きていけな
い国になつていけるのが現
状です。ロ・ウ戦争の影
響で食料品やエネルギー
の原料が高騰しています
が、GDP1、2、3位
の国の戦争になれば世界
経済は危機的な状況にな
ることは必至です▼この
8月は「日本は再び戦争
をしない」という憲法九
条の大事さをあらためて
確認する月にしたため
です。(編・SA)

※湖北台後援会「けやきの風」の二一五号は、読者のみなさんのカンパで発行しています

政党代表の問題発言

日本維新の会馬場代表が7月23日のインターネット番組で立憲民主党と日本共産党に対し暴言を吐きました。特に「共産党は日本からなくなつたらいい政党」の発言は直後に問題となり、日本共産党小池書記局長は直ちに抗議と発言の撤回を求め記者会見を行いました。

「第2自民党」を公言する維新の会

日本維新の会は「第二自民党」を公言し、大阪を中心に学校、病院、自治体職員を減らし住民生活を苦しめるのを「改革」と偽る政治です。

そんな政党代表が戦前戦後101年間国民のいのちと暮らしを前進させる運動に取組む日本共産党を否定する暴言は許せませんし、民主主義を根底から覆す発言です。

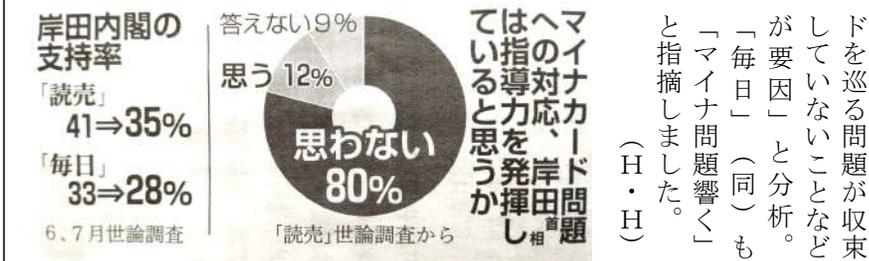
この暴言を来るべき解散総選挙で日本共産党の躍進を勝ち取るバネにするのが問題発言への答えでもあります。

(O・I)

岸田内閣支持率28%

マイナカード対応 8割が評価せず

岸田内閣支持率下がり、岸田政権への不信が国民に広がっています。「毎日」調査(7月22・23日実施)では、内閣支持率28%で岸田内閣として最も低かった昨年12月の25%に迫りました。不支持率は65%で、広島の主要7カ国首脳会議(Gセブンスミット)開催中の5月調査より一気に19%も上昇しました。「読売」調査(7月21・23日)でも、内閣支持率は発足以降最低の35%に。不支持率は52%で、昨



ドを巡る問題が収束していないことなどが要因」と分析。「毎日」(同)も「マイナ問題響く」と指摘しました。(H・H)

岡発戸・都部谷津(谷津ミュージアム)を訪ねて

成田線湖北駅南口から線路沿いに東我孫子方面へ徒歩約20分、四季の道が成田線をくぐるところを右に直進すると道が森に突き当たり左に曲がります。すると田圃がみえます。ここに谷津ミュージアム入口の看板が立っています。ここから山里の風景が始まります。夏場は左側に田圃の稲が生育しています。まもなく左には湿地が広がり、茅などの背の高い植物が生えているのが見えます。

やがて、又田圃が見え、右手には林の手前に小さな池が続きます。ここからは右手には池などが散在してきます。アカガエルが生息し、トンボなども見られます。さらに進むとポンプ小屋があり、小山に上る小道があります。ここから上って林の中を歩くのも、心地よいものです。戻って、ポンプ小屋からさらに奥へ進むと、鬱蒼とした林の下に天然記念物「ヒカリモ」の看板があります。

千葉県にここともう一カ所という貴重なヒカリモ発生地(写真)です。さらに奥へと進むと湿地の上を覆い被さるような大きな木があります。ここはヘイケボタルがよく観察できる場所でもあります(七月、八月夜間)。さらに進むと国道356号から谷津へ降りる道と出合います。左に谷津を渡ると、我孫子ゴルフ場のフェンスに突き当たります。フェンスに沿う道を右に進むと、桜の咲く頃には花見ができます。桜の木の下をくぐり抜けると、東我孫子の住宅地、ゴルフ場の事務所棟などがあります。「手賀沼沿



いで最も谷津の地形と自然環境が残されている(谷津ミュージアムとは、より)とすると市のホームページで紹介されています。身近な自然に触れてみましょう。(里)

※法律相談(相談無料)・岩井事務所にて毎月第4木曜日(2時〜4時)開催しています(事前にご連絡ください)047-188-2141

国民平和大行進



7月22日、午前中、我孫子コースの国民平和大行進が行われ、参加者約50名は市役所から手賀沼公園まで元気に行進して「核兵器をなくそう」と市民にアピールしました。出発式では、平和行進実行委員長の船橋まさるさんに続いて挨拶に立った青木副市長は「今年も市内6中学から12名を長崎に派遣し、平和祈念式典や青少年平和交流会などに参加してもらうことで平和への想いを次世代に引き継ぎたい」と述べました。(H・H)

我孫子市議団ホームページ
(<https://jcp-a-biko.com/>)



政治革新の道しるべ、
真実をつたえ希望をはこぶ新聞です

しんぶん赤旗

日刊紙 ●月 3497円
日曜版 ●月 930円
※こちらから申し込みます
日本共産党本部QRコード→



又芸欄

※寄稿・投稿をお待ちしています

短歌

もう一度目に留めたし

一万尺の嶺より仰ぐ群青深き宇宙

七丁目 山野 美津

泣きながら玉音放送聴きしは大人たち

子ら遊ぶ久慈の清流

五丁目 鈴木 明

俳句

炎昼や陰無く歩くアスファルト

迎え火を焚くは一人や送り火も

三丁目 松永美穂子
四丁目 松風 彦左

川柳

空襲の弥生の柱炎吐く

四丁目 松風 彦左